日本共産党 和歌山市会議員
ひめだ高宏ニュース
NO.1306
'20.8.25

藤井聡太さん王位獲得2冠

将棋の藤井聡太7段が王位戦（北海道・中日・西日本新聞社のブロック紙3社連合と神戸・徳島新聞社主催）で4連勝し、棋聖獲得に続き2冠に。規定により8段に昇段。藤井2冠は、第49期新人王（しんぶん赤旗主催、2018年）です。

生活が苦しいとき 生活保護制度の活用を

生活保護は、働いているかどうかにかかわりなく、生活に困ったとき、国民のだれもが憲法25条や生活保護法などに基づいて、権利として生活の保障を請求できる制度です。生活苦や貧困、病気は、個人の責任ではなく、低賃金政策や貧しい健康・医療・福祉政策、経済政策などの社会的要因によるもので、国の責任で国民の生活を守ることが目的です。生活保護制度について紹介します。

基準額の計算のしかた（概算）

ここに提示した表だけでは正確な計算はできません。第1類・食費（世帯の年齢別）と第2類・光熱水費（世帯人数）と家賃の上限（世帯人数）を合算して0.95をかけたくらいがおおよその基準額です。所得があれば基準額との差額が支給されます。医療費も。

扶養義務者（親、兄弟姉妹等）や手持ち現金、預貯金も関係します。申請前にぜひご相談ください。

第1類（食費）

年齢	基準額②
0～2	24,440
3～5	27,470
6～11	31,530
12～19	35,910
20～40	35,230
41～59	36,070
60～69	35,730
70以上	31,010

第2類（光熱水費）

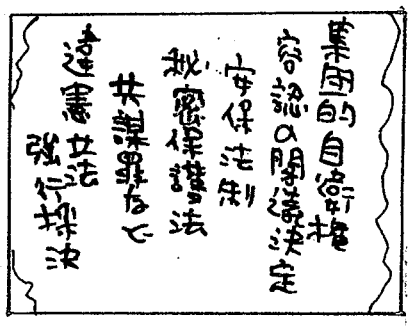
世帯人数	1人	2人	3人	4人	(1)
基準額②	37,400	46,000	54,250	56,470	(1)

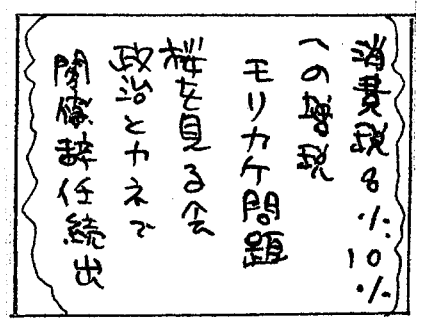
家賃、間代、地代

世帯人数	1人	2人	3-5人	6人	(1)
基準額(上限)	34,000	41,000	44,000	48,000	(1)

この表だけでは、正確な基準額は計算できません。別の表とていげん率をかけて計算します。おおよその基準額はこの表の合算×0,95程度です。

フツーの人々 <1089>





今週のフツーの人々（その252）

開いた口を閉じたい

アベ首相の連続在職日数が、これまで最長だった佐藤栄作元首相の2798日を抜きました。12年12月に政権復帰して以来7年8カ月にわたるアベ政治は、憲法と平和の問題でも、暮らしと経済の問題でも、ことごとく民意に反する暴走を続けてきました。いま新型コロナウイルスへの対応の無策ぶりに世論の怒りは広がっています。

アベ政権は、自分に親しい人物を優遇するため行政をゆがめる国政私物化を際立たせ、森友、加計、桜を見る会など一連の疑惑は解明されるどころかいっそう深まるばかりです。第2次政権後に辞任した閣僚は10人に上り、多くが政治とカネの問題に関わる辞任です。あきれるばかりのアベ政権を終わらせ、開いた口が閉じられる新しい政権に変えたいものです。

ひめだ高宏

日本共産党・南畑さち代市議ニュース（7・15・91号）より転載

平井メガソーラー不許可　尾花市長

7月10日（金）、市長は定例記者会見の場で、平井メガソーラー計画について不許可の判断をしたと発表しました。

平井の計画については、楠見連合自治会や、楠見地区のメガソーラー（巨大太陽光発電）を考える会が反対の署名に取り組み、和歌山市の審議会が「生活環境、景観、その他の自然環境との調和がとれているとは言いがたい」と答申していました。その後の市の判断が待たれていました。やっとその判断が出されたということで、計画を不安視する多くの住民にとって朗報です。

市長・定例記者会見（2020.7.10）要旨
事業者から和歌山市環境と大規模な太陽光発電設置事業との調和に関する条例に基づき、昨年7月9日に許可申請が出されていました。その後審議会を設置して慎重な審査を進めてまいりました。審査の結果、条例には適合しないとして不許可とさせていただくことになりました。

こんにちは日本共産党です

秋元衆院議員の再逮捕

カジノ汚職事件の収賄容疑で逮捕・起訴された秋元司衆院議員（自民党を離党）がまたも逮捕されました。自分の裁判でウソの証言をするよう贈賄側に頼み、報酬の提供を持ちかけた組織犯罪処罰法違反（証人等買収）の疑いです。秋元議員は、日本のカジノ事業への進出を狙った中国の企業に便宜を図り、その見返りに多額の賄賂を受け取ったとして昨年から今年2回逮捕されました。同氏はアベ内閣の内閣府副大臣としてカジノを中核とするIR事業を担当。カジノ推進法案が強行採決された時は衆院内閣委員会委員長でした。自らの疑惑で説明責任を果たさないばかりかウソの証言を求めるなど言語道断です。アベ政権は真相の解明とともに、疑惑まみれのカジノ事業はきっぱり断念すべきです。

潮流

（'20.8.19日刊赤旗）

とにかく暑すぎる。猛暑、酷暑、激暑、炎暑、極暑。ほかにも暑熱や炎熱など、度合いを示す言葉はたくさんありますが、どれもピンとこないほど。最近では災暑なる言葉も表われています▼人間はほぼ一定の体温を維持できる恒温動物です。体内でつくる熱を放散させる機能がありますが、気温が高くなればなるほど放熱が進まず、体に熱がこもりやすい。そうなると、熱中症になる危険も高まります▼おととい浜松市で国内の最高気温に並ぶ41・1度を観測しました。2層の高気圧にフェーン現象も加わったため急上昇したといいます。これで1933年の山形市を除けば、歴代トップテンはすべて2000年代に入ってからの記録になりました▼近年は列島の各地で最高気温が更新され、平均気温も上がっています。専門家は「地球温暖化も無関係ではない」と。日本だけでなく、外電によると米デスバレーでは16日に54・4度を観測しました▼いまや温暖化の影響は至る所で。グリーンランドでは氷床の融解が戻れないところまできてしまったと国際研究グループが発表しました。海への重油流出もそうですが、膨大な年月を重ねて自然がつくり上げたものをあっさりと壊してしまう。なんという、人間の傲慢（ごうまん）さ、愚かさか▼それにしても、ウイルス感染、災害、暑さと、つらいことばかりで気もめいる日々。いまさらながら、生きがいや人生の意義をもつことの大切さが身にしみます。よりよい社会をつくる力が、人間にはあることを信じて。

しんぶん赤旗
日刊紙 3,497円/月
日曜版 930円/月